

2024年3月期

ソフト99コーポレーション

第2四半期 決算説明会

2023年12月1日

- 本資料には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれております。この将来予測に基づく記載や発言は、製品の需要変動、景気動向、天候およびその他のリスクや不確定要素を含みます。
- 本資料に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、資料の作成時点で入手可能な情報に基づいており、私たちは、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。
- またこの記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が私たちの現在の期待とは実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となりえます。

I : 企業グループの概要	P.3
II : 経営成績の推移について	P.6
III : 事業の概況	P.9
IV : 第7次中計に基づく取り組み	P. 16
V : 通期業績予想と配当予想	P. 24
Appendix: 計数資料	

I : 企業グループの概要

I : 企業グループの概要 (会社概要)



株式会社 ソフト99コーポレーション

創 立 … 1954年10月28日

主要事業 … 自動車用・家庭用ケミカル用品の製造販売
機能性精密多孔質体製品の製造販売

従業員数 … 840名 (2023年9月30日現在・連結)

関係会社 … 10社 (当社含む連結対象企業)

当社主要製品の歴史

1969年
「ハンネリ」



1978年
「ボデーペン」



1987年
「タイネット」



1993年
「ぬりぬりガラコ」



1999年
「プラスセーヌ」



1999年
「フクピカwet」



2003年
「G'zoxシリーズ」



2006年
「メガネのシャンプー」



※ プラスセーヌ(旧 プラスセーム)は鐘紡株式会社より1963年に発売、事業譲渡にて1999年より当社グループによる製造販売を開始。

I : 企業グループの概要 (事業セグメント概要)

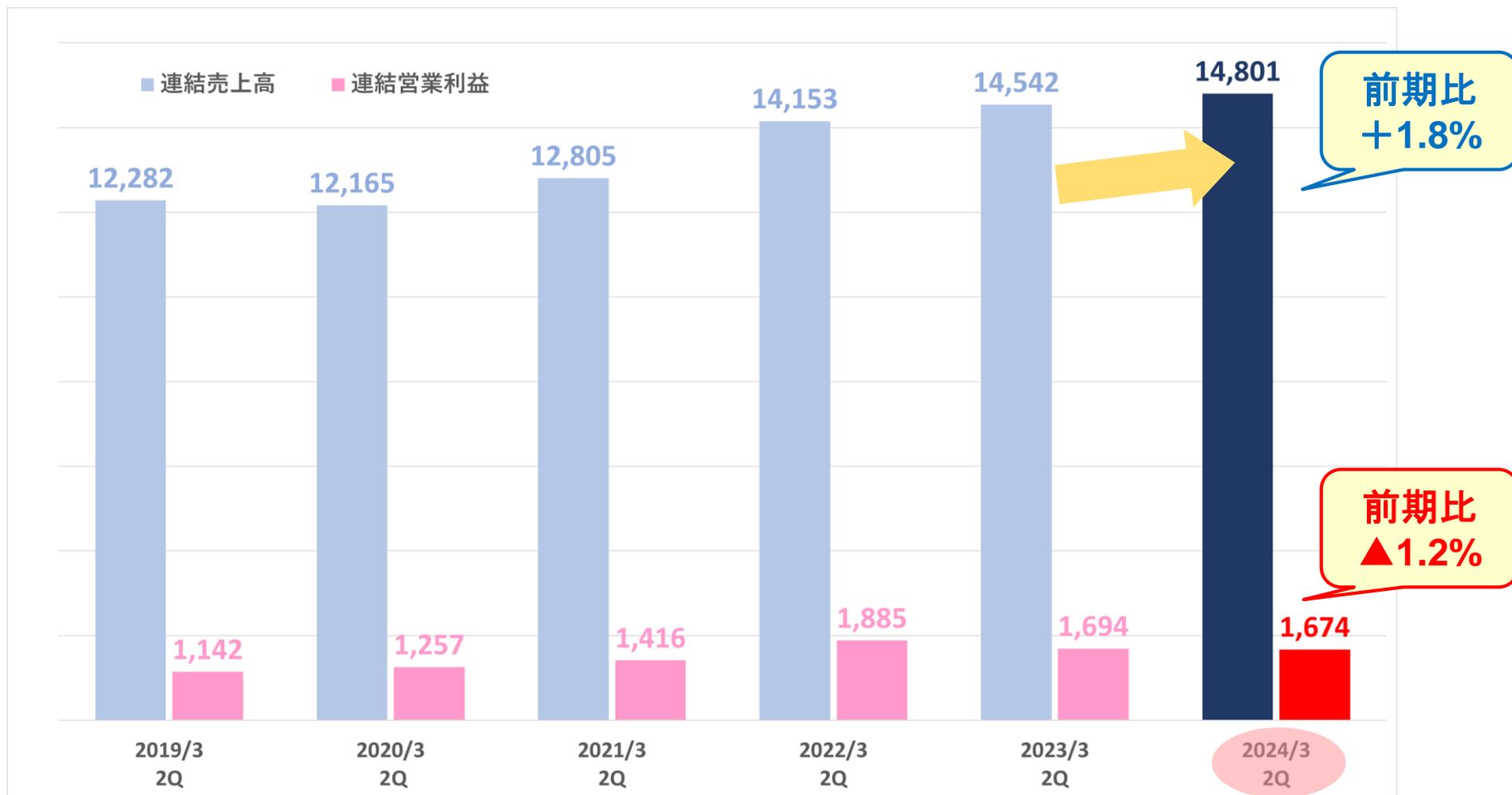
事業セグメント	サブセグメント	
① ファインケミカル 自動車用・家庭用ケミカル用品の製造販売	一般消費者用製品(自動車向け)	} 祖業
	業務用製品(自動車向け、その他産業向け)	
	家庭用品等製品	} 横展開による 事業領域拡大
	海外事業	
	タイヤ空気圧監視装置 企画・開発・販売	
	電子機器・ソフトウェア開発	
② ポーラスマテリアル 機能性精密多孔質体製品の製造販売	産業資材 (ハイテク産業向け精密洗浄・研磨・濾過用途製品) (医療・衛生用途製品)	} M&Aによる 事業領域拡大
	生活資材 (自動車、キッチン、化粧、スポーツ等用品)	
③ サービス	自動車整備・钣金	} 保有資産の 収益化
	自動車教習	
	生活用品等企画販売	
④ 不動産関連	不動産賃貸	}
	温浴施設運営・介護予防支援	

Ⅱ：経営成績推移について

Ⅱ：経営成績推移について(連結損益推移)

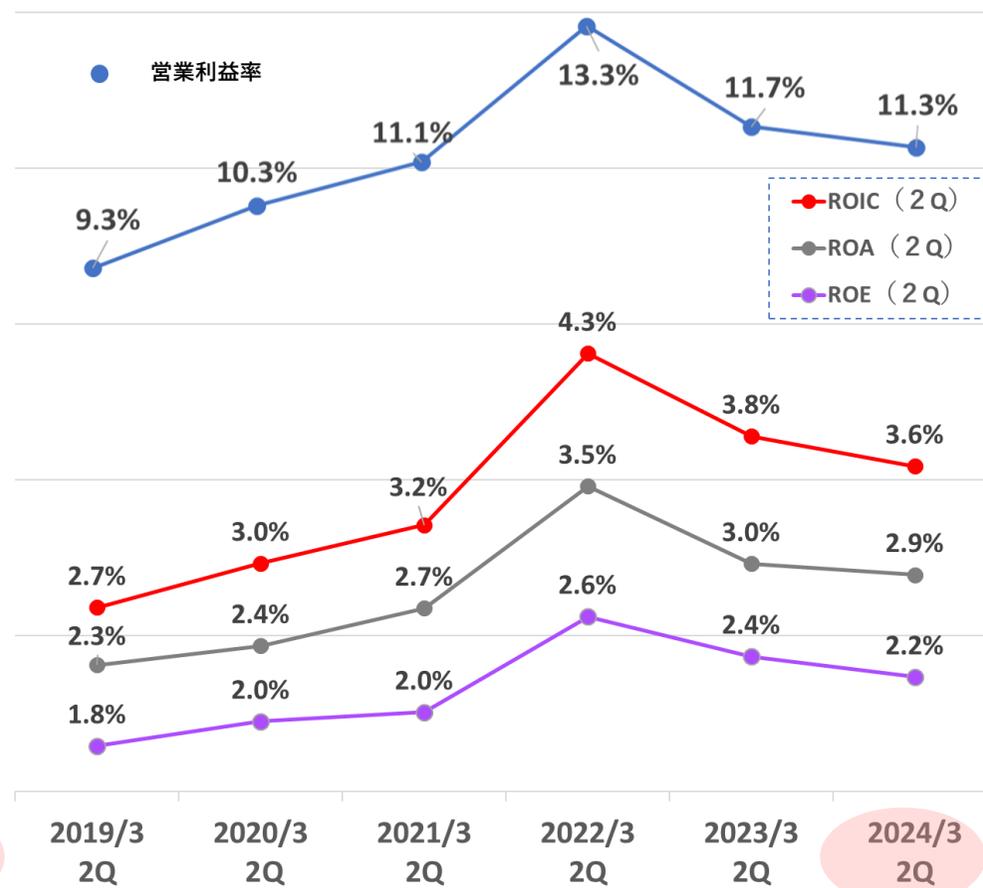
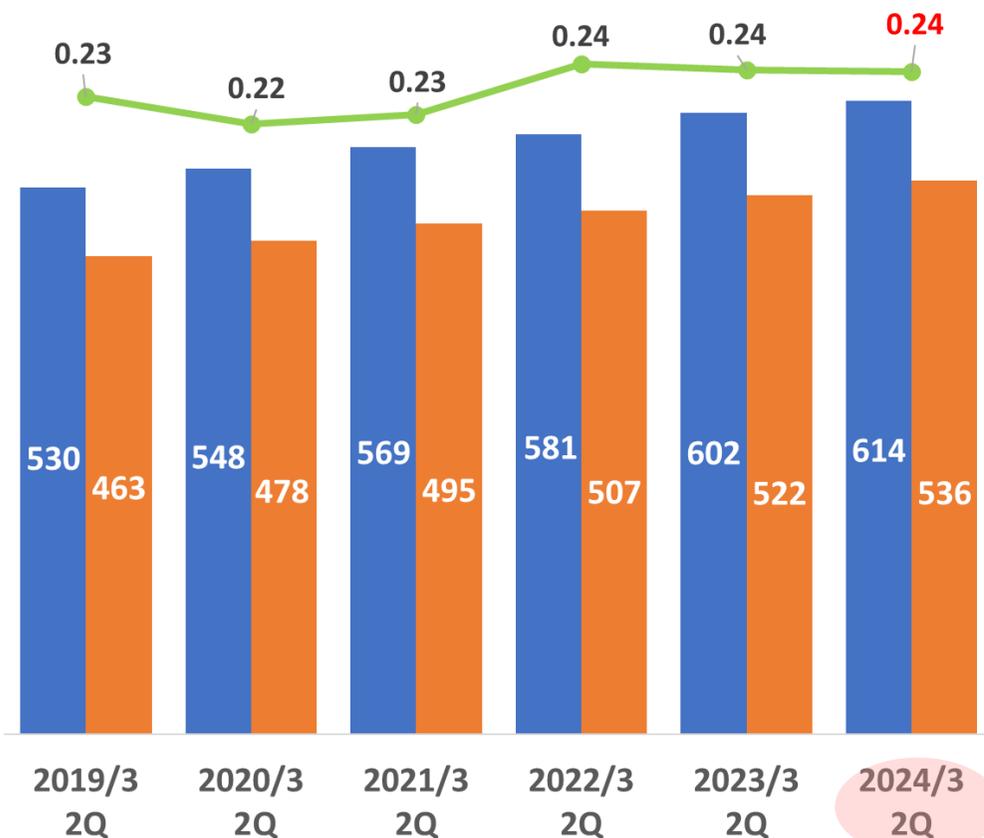
第2四半期累計期間の連結損益推移

(単位:百万円)



Ⅱ：経営成績推移について(主要経営指標)

■ 連結総資産 (億円)
 ■ 連結純資産 (億円)
 ● 総資産回転率 (上半期)



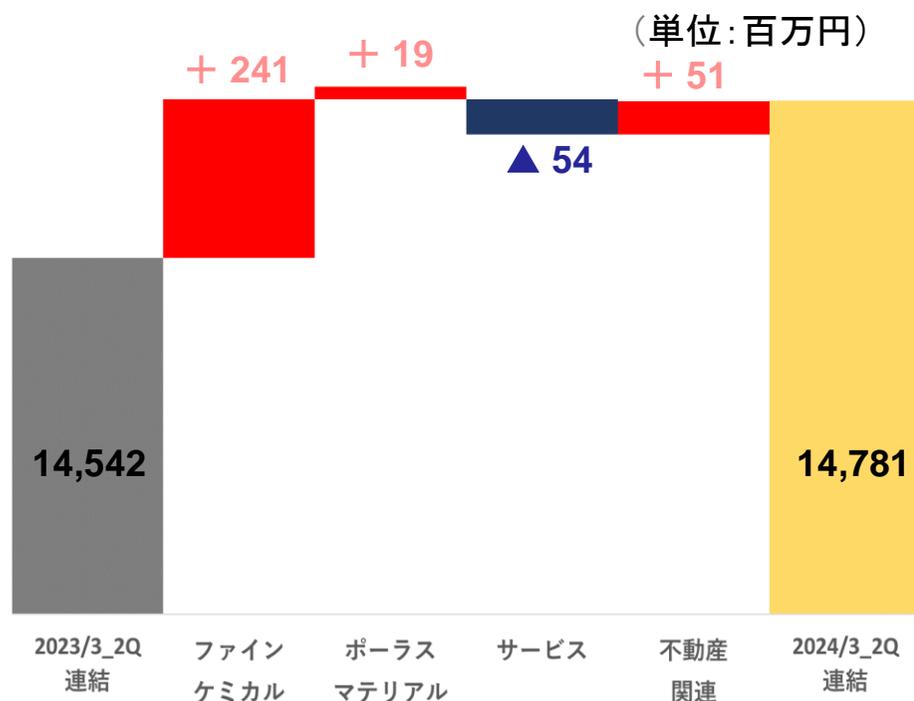
Ⅲ：事業の概況

（2024年3月期第2四半期）

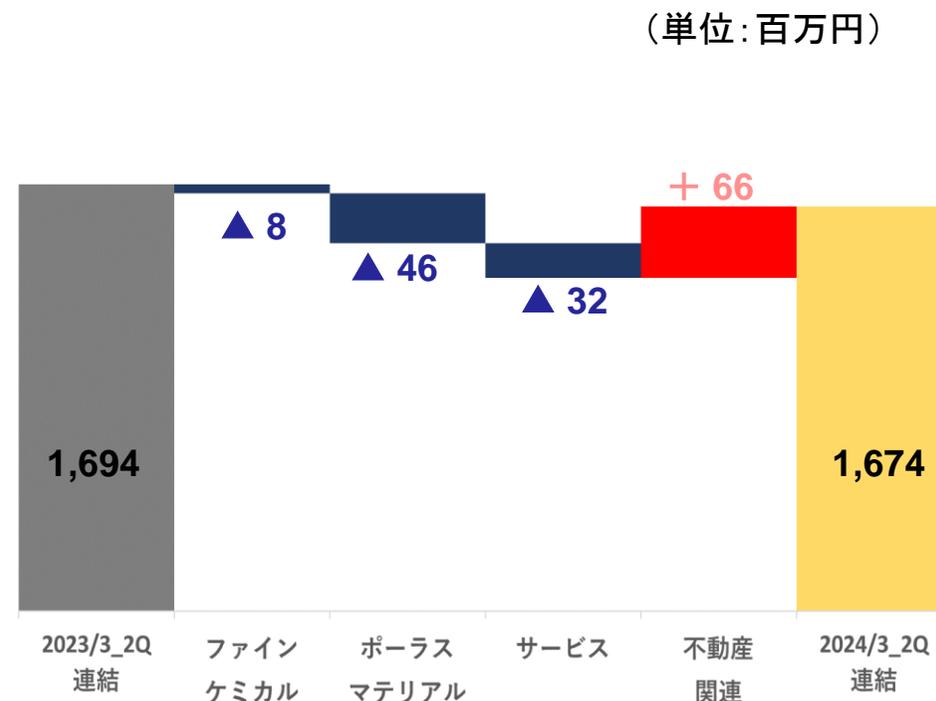
Ⅲ：事業の概況（セグメント別 損益増減 前期比）

- 売上高においてはサービスセグメントを除いて増収となるも、利益面においてはポーラスマテリアルにおいて工場新設に係る償却費の増加やファインケミカル海外販売伸長によるミックス変化などを要因に減益となる。

セグメント別売上高・前期比増減



セグメント別利益・前期比増減

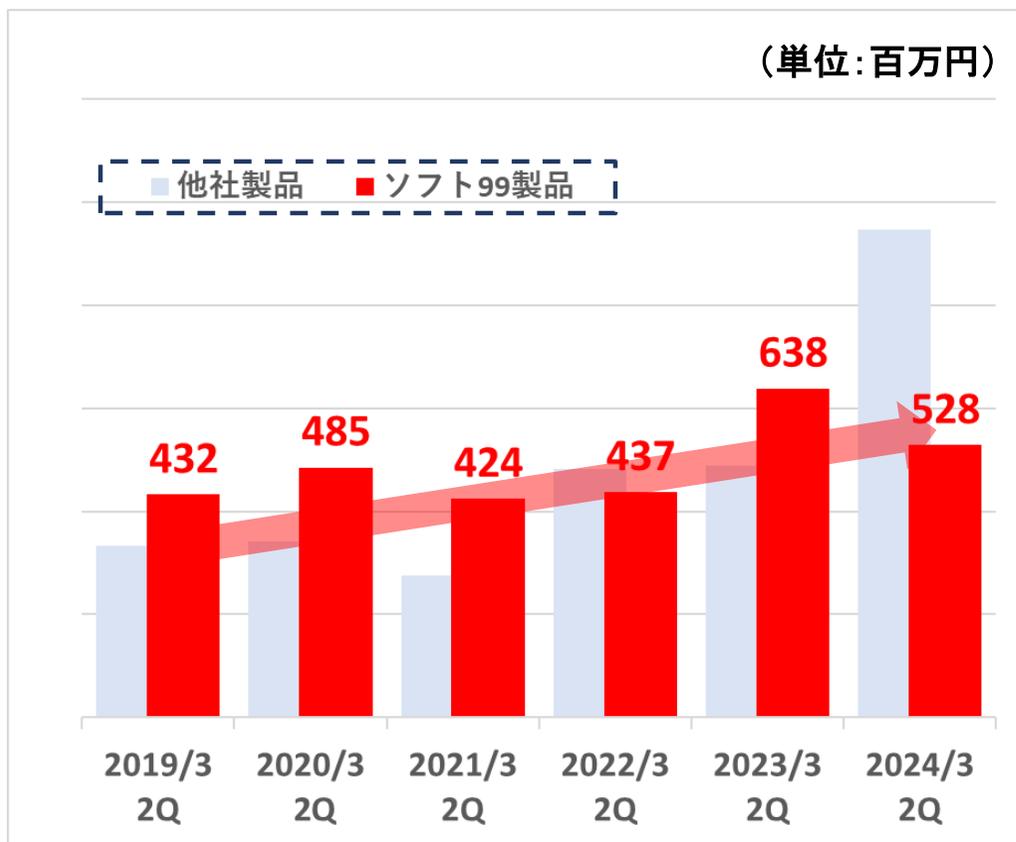


(注)連結調整額除く

Ⅲ：事業の概況(ファインケミカルセグメント：海外製品販売)

- 積極的なプロモーションにより自社製品は堅調に推移するも、他社製品販売の伸長により、利益率は悪化する。

99製品・他社製品 2Q売上推移



台湾ではレインドロップのセット販売が好調



各国において積極的なプロモーションを展開

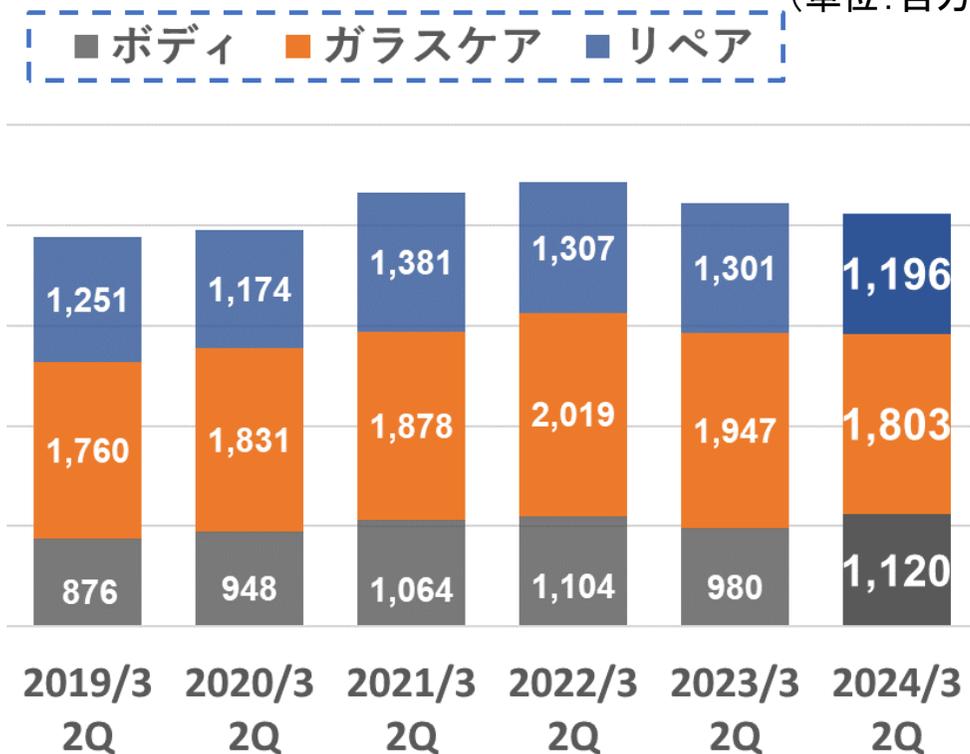


Ⅲ：事業の概況（ファインケミカルセグメント：一般消費者向け製品販売）

- タイヤ・ホイールクリーニング製品の販売強化による出荷増と延期となっていた新製品の販売開始によりボディケアは伸長する。
- ガラスケアは少雨の影響でワイパーなどの販売が減少する。

一般消費者用製品 売上推移

（単位：百万円）



タイヤ・ホイールクリーニング製品ラインナップの拡充



レインドロップトルネードヴォルテックスの販売開始



Ⅲ：事業の概況（ファインケミカルセグメント：業務用・家庭用製品販売）

- 新車販売台数の回復によって施工台数も増加、販売が好調に推移する。

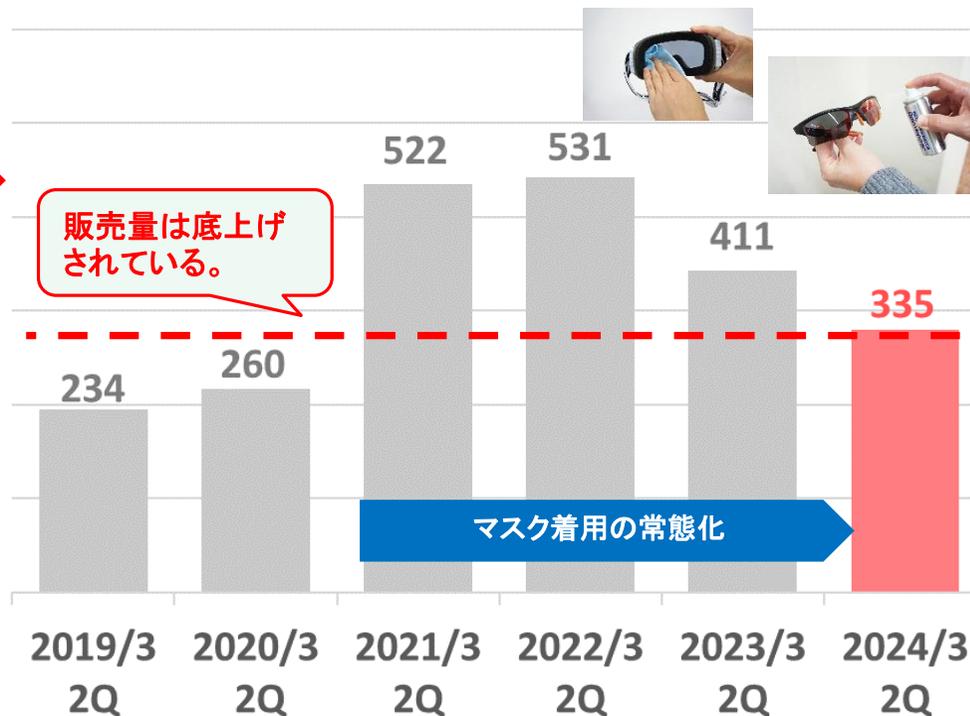
- マスクの着用率が低下する中でメガネケア関連は苦戦、今期はスポーツ用途など新たな柱を作ることにより注力する。

業務用製品 2Q売上推移

家庭用製品 2Q売上推移

（単位：百万円）

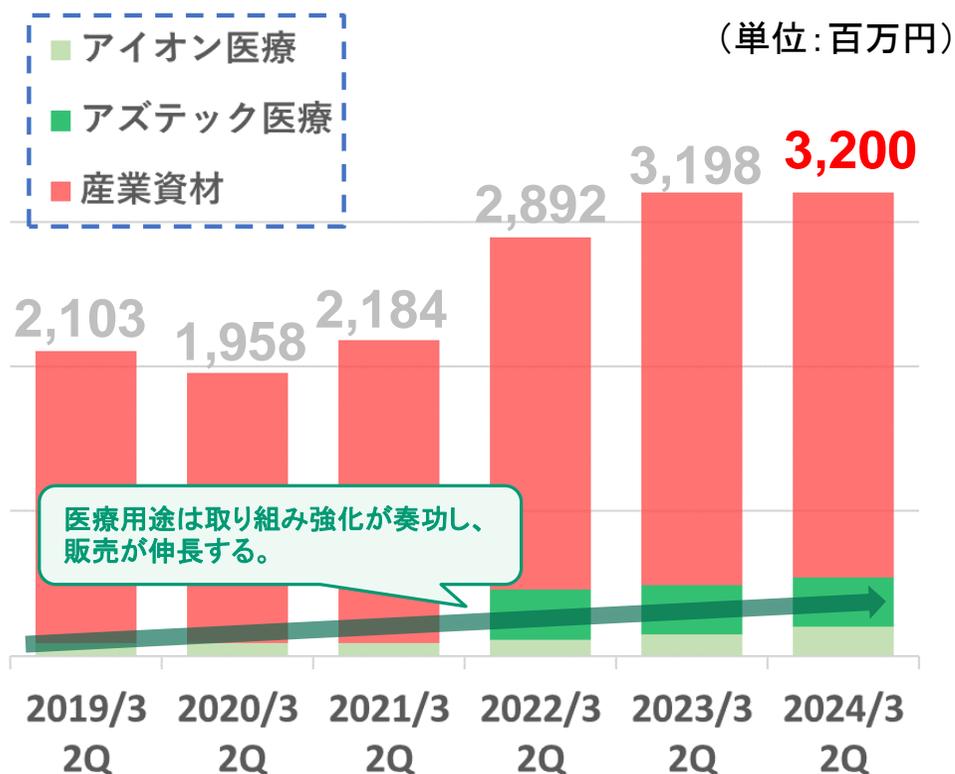
（単位：百万円）



Ⅲ：事業の概況 (ポーラスマテリアルセグメント)

- 半導体向け販売は海外メーカーを中心に苦戦するも、フィルター・プリンター用途が堅調に推移、医療向け販売も好調に推移する。

産業資材 2Q売上推移



半導体用途は海外で苦戦するもプリンター用途が好調



医療用途は好調に推移。



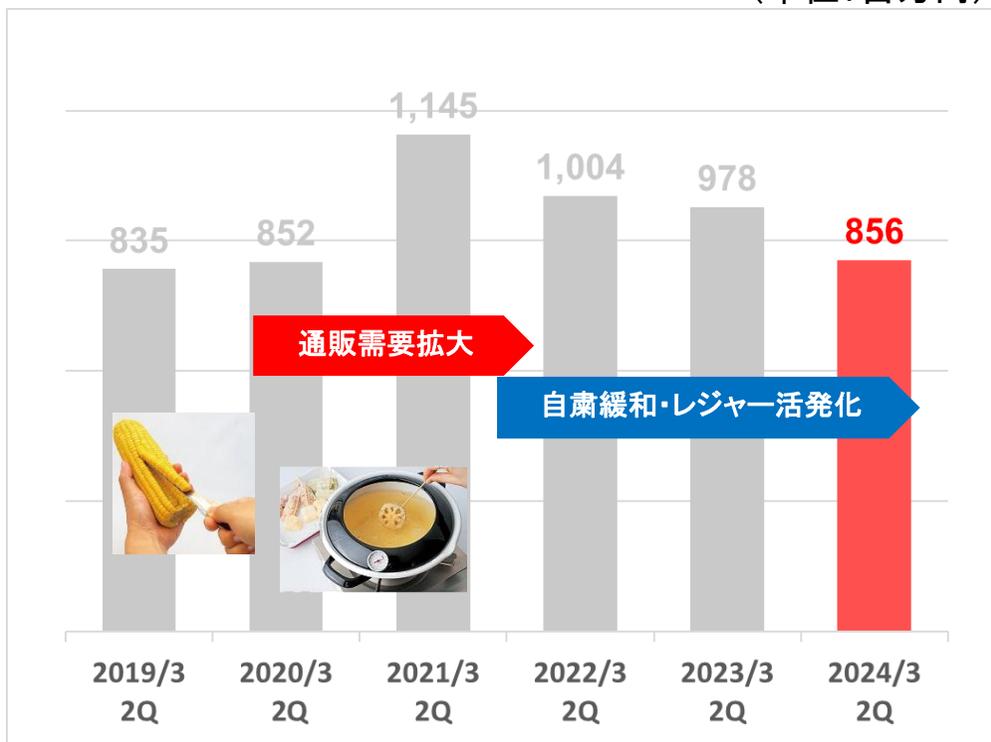
Ⅲ：事業の概況（サービスセグメント 不動産関連セグメント）

- 通販需要の縮小を受けて特需が収束、商品採用数は増加しているものの、1点あたりの販売数量は減少する。

- 行動制限解除による集客イベント再開により来場者が増加、それに伴いこれまで低調だった飲食の利用も回復する。

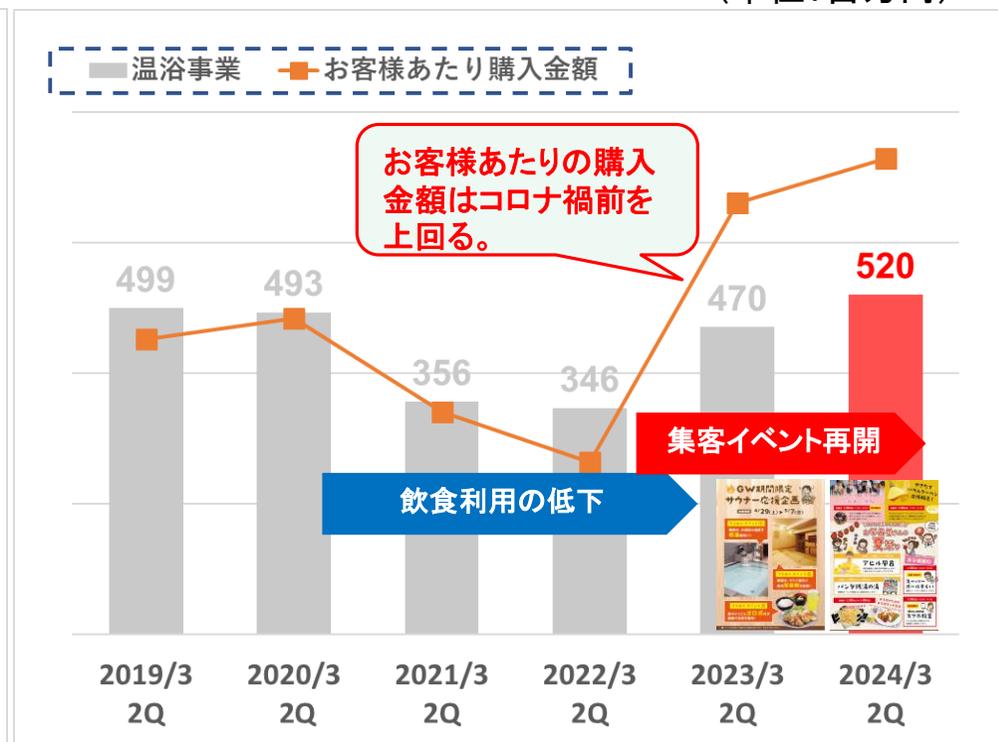
生活用品企画販売事業 2Q売上推移

（単位：百万円）



温浴事業 2Q売上推移

（単位：百万円）



IV：第7次中計に基づく取り組み

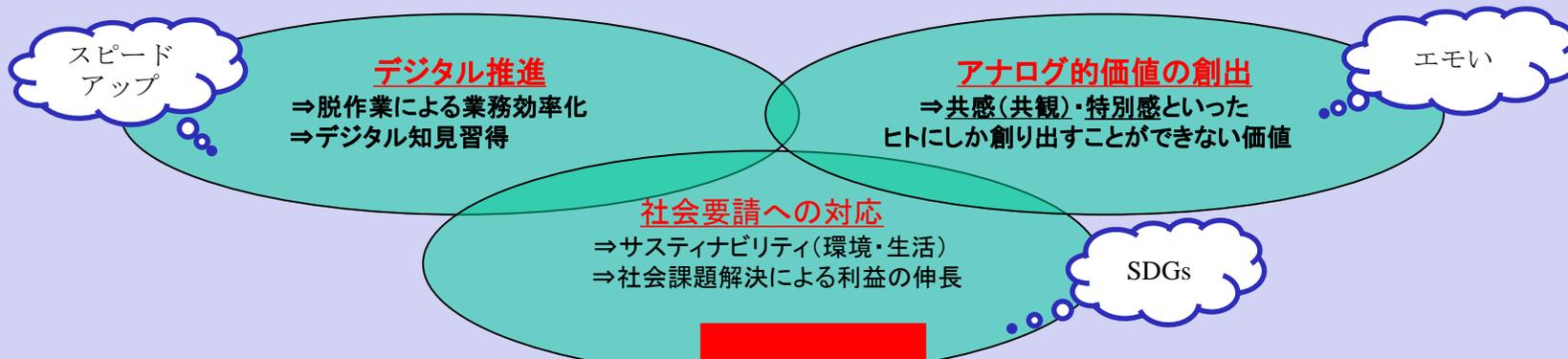
IV: 第7次中計に基づく取り組み(第7次中計テーマ・ビジョン)

経営理念

生活文化創造企業
～未来のあたりまえを発見する。～

中計テーマ

Evolve!!
～進化せよ!!～



経営ビジョン

デジタルを活用し、心揺さぶられるアナログ的(エモい)価値を創り出す『ヒト(人財)』を育て、その価値を通して社会課題の解決に貢献する。

IV: 第7次中計に基づく取り組み (ファインケミカル: アナログ的価値)

- 性能高さと併せてユニークな見た目や汚れが浮かび上がるといったインパクトのあるビジュアルで高揚感を高め、ユーザーの支持獲得を図る。

レインドロップ トルネードヴォルテックス



思わず注目してしまうトルネード噴射で使用感と作業性がアップ



足回りケア DX超合体BOX

おもちゃを連想させるパッケージで遊び心満載!



超浸透バブルが汚れをジュワ〜っと浮かせて落とす!

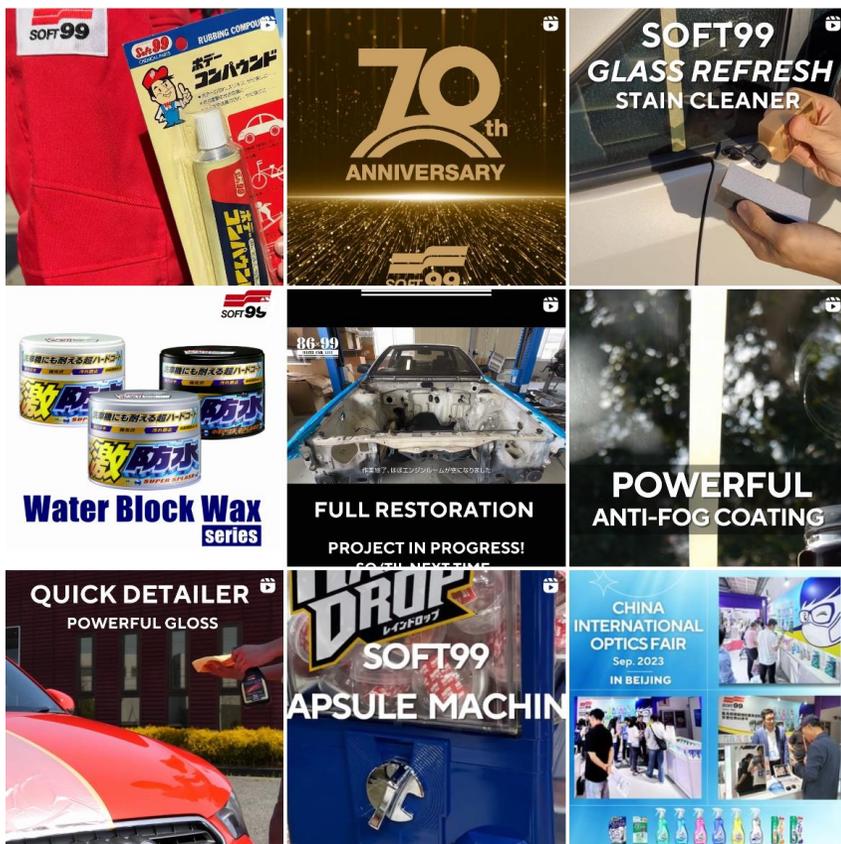


IV: 第7次中計に基づく取り組み (ファインケミカル 海外)

- 現地展示会への積極的な参加とSNSによる情報発信で海外における認知度アップを図る。

SNSによる日本国内から全世界への情報発信

現地代理店の展示会出展サポート



#Waxstock 2023 4月



#AUTOMECH 2023 6月



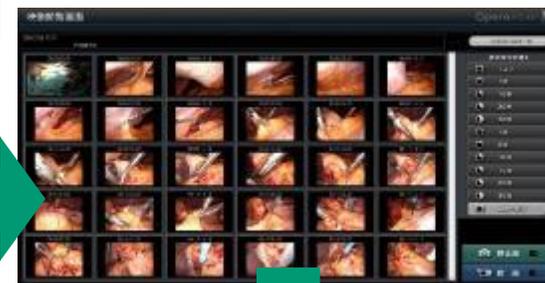
IV: 第7次中計に基づく取り組み (ポーラスマテリアル 医療)

- アズテックの販売チャネルを活かし、手術映像記録管理システム『Opera Vision』の販売を強化。



カメラによって手術中の映像を記録し外部と共有化

術野カメラ



リアルタイムで映像に文字などを直接書き込む事ができ、的確な指示や解説をすることができます。離島などの遠隔地における活躍が期待されます。

IV: 第7次中計に基づく取り組み(サステナビリティ 2/3)

- リユースできるスプレーヘッドやパウチパックの採用によるプラスチックゴミの削減を推進。



レギュラー商品

レインドロップ
トルネードヴォルテックス
300mL



つけかえ用商品

レインドロップ
トルネードヴォルテックス
カートリッジ 380mL



プラスチック使用量を80%削減

- 化学物質の適正な使用による環境負荷低減。

一般用・業務用製品販売: PFAS規制対応のため代替を推進



自動車整備钣金事業: 水性塗料利用推進



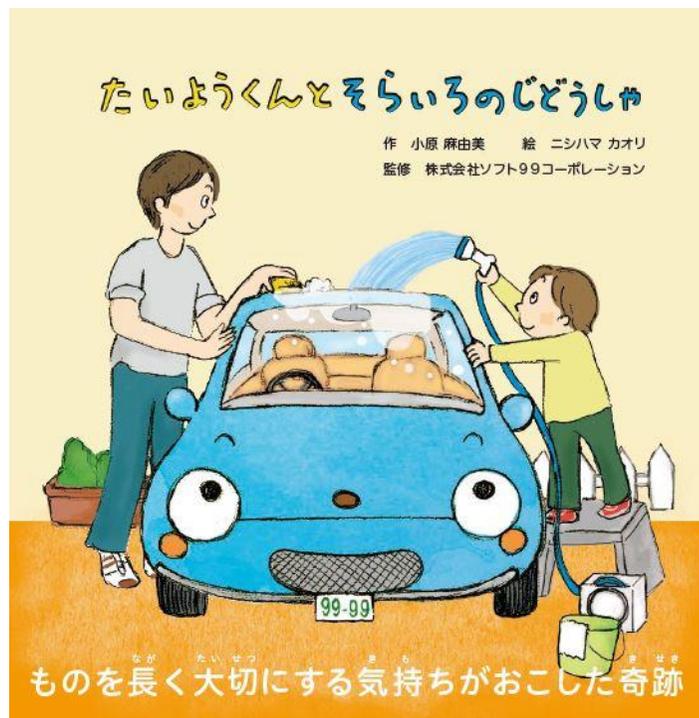
SOFT99 autoservice

IV：第7次中計に基づく取り組み(サステナビリティ 3/3)

■ 経営ビジョンに基づき、ソフト99グループで推進する『モノを長く大切にしている取り組み』を発信。

- 「モノを大切にしている尊さ」をこれからの未来を担う子供たちに伝えたいという願いをこめて絵本を制作、日本各地の幼稚園や保育園、図書館などに寄贈。併せて中間優待として株主様への配布を実施。
- 「TEAM EXPO 2025」プログラム共創チャレンジに登録。
- カーケアに関する情報と併せて長くモノを大切にしている思いを発信。

たいようくんとそらいろのじどうしゃ



TEAM
EXPO
2025

つくろう。みんなで。
“共創プログラム”



車を長く大切に乗り続ける“くるままでいらいふ”の啓発を推進します。

共創チャレンジ 2023.08.25

☆5



法人

チーム名 ソフト99広報部 “くるままでいらいふ”チャレンジ
共創メンバー 株式会社ソフト99コーポレーション広報部
主な活動地域 日本
活動テーマ 安全・防犯、セキュリティ/ものづくり、サービス/環境、エネルギー/循環型社会、サーキュラーエコノミー/モビリティ、交通/

V : 通期業績予想と配当予想

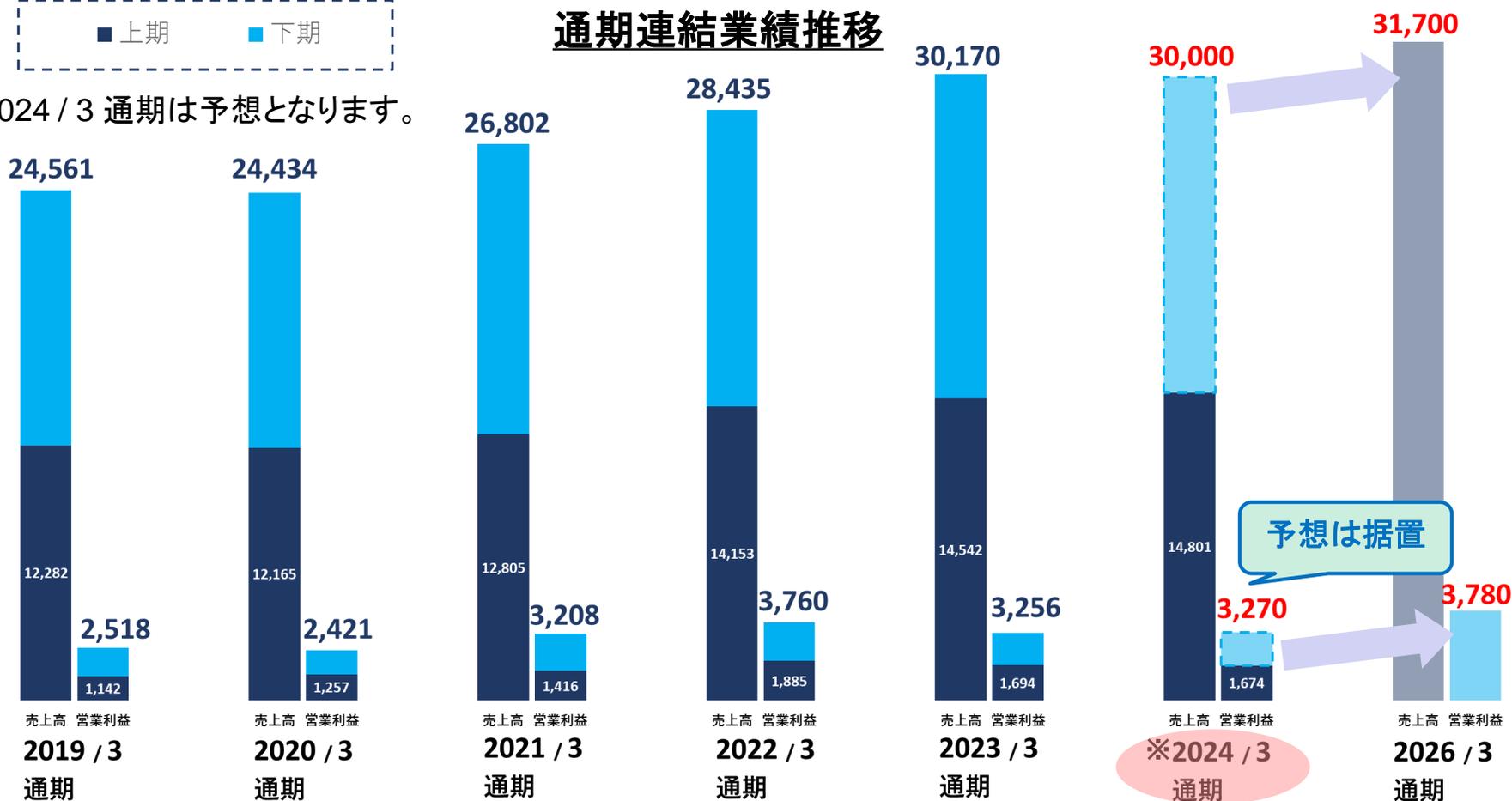
V: 通期業績予想と配当予想 (通期業績予想)

■ 前期対比増収減益となるも、2024年3月期の通期業績予想は据え置く。(単位:百万円)



通期連結業績推移

※2024 / 3 通期は予想となります。



第5次中期経営計画

第6次中期経営計画

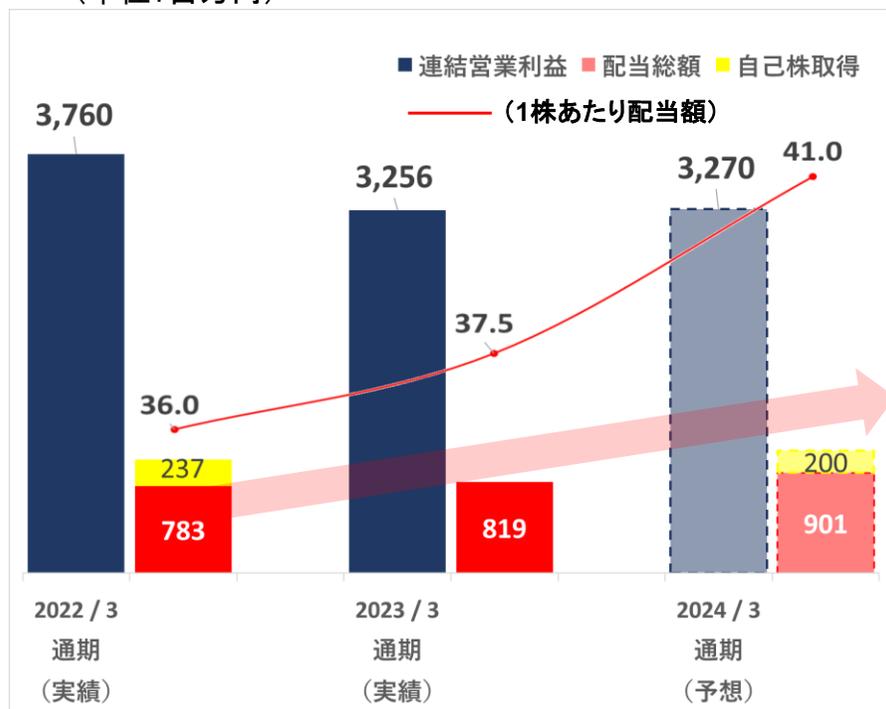
第7次中期経営計画 “Evolve!!”

V : 通期業績予想と配当予想 (通期配当予想・株主還元総額)

- 2024年3月期配当は70周年記念配当を含む中間:20.0円/株、期末:21.0円/株 通期41.0円。
- 内訳 中間:普通配当19.0円 記念配当1.0円 期末:普通配当19.0円 記念配当2.0円。
- 特別配当と合わせて、上期に自己株取得を実施(上期取得株数:6万株 取得総額80,157千円)

通期配当実績の推移と配当予想

(単位:百万円)



単位 百万円	2022年 3月期 (実績)	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (予想)
連結営業利益	3,760	3,256	3,270
1株当たり 配当額(円)	36.0	37.5	41.0
自己株式 取得額	237	—	200
総還元額	1,021	819	1,101

Appendix: 計数資料

要約連結貸借対照表 (対前期末比較)

(単位:百万円)

	2023年 3月末	2024年 2Q	増減額		2023年 3月末	2024年 2Q	増減額
流動資産	29,990	30,898	+907	流動負債	4,176	4,346	+169
現金及び預金	20,124	20,393	+268	仕入債務	1,595	1,406	▲188
売上債権	4,705	4,995	+290	未払法人税等	466	584	+117
有価証券	0	300	+300	未払金・未払費用	1,417	1,612	+194
棚卸資産	4,364	4,712	+347	その他 (長期借入金含む)	696	743	+46
その他	796	497	▲299	固定負債	3,428	3,465	+37
固定資産	30,386	30,570	+183	負債合計	7,604	7,811	+207
有形固定資産	22,675	22,687	+12	純資産	52,772	53,656	+884
無形固定資産	342	609	+266	株主資本	52,475	53,217	+742
投資その他の資産	7,368	7,273	▲95	その他包括利益累計額	297	439	+142
資産	60,377	61,468	+1,091	負債及び純資産	60,377	61,468	+1,091

連結業績(損益:対前期比較)

(単位:百万円)

	2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q	対前年比 増減額	対前年比 増減率
売上高	14,542	14,801	+258	+1.8%
売上総利益	5,267	5,229	▲38	▲0.7%
売上総利益率	36.2%	35.3%	▲0.9pt	-
販売費及び一般管理費	3,572	3,554	▲17	▲0.5%
営業利益	1,694	1,674	▲20	▲1.2%
営業利益率	11.7%	11.3%	▲0.4pt	-
経常利益	1,784	1,778	▲5	▲0.3%
税金等調整前当期純利益	1,777	1,772	▲4	▲0.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,237	1,199	▲37	▲3.0%

要約連結キャッシュフロー(対前期比較)

(単位:百万円)

	2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	900	1,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲915	▲396
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲414	▲533
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	1
現金及び現金同等物の増加額(▲減少額)	▲425	360
現金及び現金同等物の期首残高	19,885	19,813
現金及び現金同等物の期末残高	19,459	20,174

減価償却費	373	440
設備投資額(※)	860	458

(※)有形固定資産の取得による支出

連結経営指標ハイライト(対前年比較)

(単位:百万円)

	2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q	増減
総資産(百万円)	60,211	61,468	+1,257
純資産(百万円)	52,241	53,656	+1,415
自己資本比率	86.8%	87.3%	+0.5pt
ROA(経常利益÷総資産※)	3.0%	2.9%	▲0.1pt
ROE(純利益÷純資産※)	2.4%	2.2%	▲0.2pt
総資産回転率(売上高÷総資産※)	0.24	0.24	±0pt
1株当たり純利益(円)	57.03	55.26	▲1.77

※ 各利益は2024年3月期2Q末時点を使用しております。
 ※ 総資産・純資産の額は2024年3月期2Q末時点を使用しております。

ファインケミカル(損益:対前期比較)

(単位:百万円)	2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q	対前期比 増減額	対前期比 増減率
売上高	7,112	7,354	+241	+3.4%
一般用製品:ボディケア	980	1,120	+139	+14.2%
一般用製品:ガラスケア	1,947	1,803	▲143	▲7.4%
一般用製品:リペアグッズ	1,301	1,196	▲105	▲8.1%
業務用製品	1,026	1,074	+48	+4.7%
家庭用品等	411	335	▲75	▲18.4%
海外事業	1,109	1,474	+365	+32.9%
TPMS(タイヤ空気圧監視装置)	68	103	+35	+52.1%
電子機器・ソフトウェア開発	314	299	▲14	▲4.6%
その他・調整	▲46	▲54	▲8	—
売上総利益	3,181	3,150	▲30	▲1.0%
粗利益率	44.7%	42.8%	▲1.9pt	—
営業利益	952	943	▲8	▲0.9%
営業利益率	13.4%	12.8%	▲0.6pt	—

ポーラスマテリアル(損益:対前期比較)

(単位:百万円)		2023年3月期 2 Q	2024年3月期 2 Q	対前期比 増減額	対前期比 増減率
売上高		4,038	4,057	+19	+0.5%
	産業資材	3,198	3,200	+2	+0.1%
		国内	1,010	+47	+4.9%
		海外	1,647	▲99	▲5.7%
		医療	490	+54	+10.9%
	生活資材	840	857	+17	+2.0%
		国内	565	+89	+18.7%
		海外	292	▲72	▲19.7%
売上総利益		1,340	1,245	▲95	▲7.1%
	粗利益率	33.2%	30.7%	▲2.5pt	—
営業利益		538	491	▲46	▲8.7%
	営業利益率	13.3%	12.1%	▲1.2pt	—

サービス(損益:対前期比較)

(単位:百万円)	2023年3月期 2 Q	2024年3月期 2 Q	対前期比 増減額	対前期比 増減率
売上高	2,707	2,653	▲54	▲2.0%
自動車整備・钣金事業	1,233	1,302	+69	+5.6%
自動車教習所	495	494	▲0	▲0.1%
生活用品企画販売	978	856	▲122	▲12.5%
売上総利益	645	612	▲33	▲5.2%
粗利益率	23.8%	23.1%	▲0.7pt	—
営業利益	87	55	▲32	▲37.1%
営業利益率	3.2%	2.1%	▲1.1pt	—

不動産関連(損益:対前期比較)

(単位:百万円)		2023年3月期 2 Q	2024年3月期 2 Q	対前期比	対前期比
				増減額	増減率
売上高		684	735	+51	+7.5%
	不動産賃貸	195	195	▲0	▲0.1%
	温浴事業	470	520	+50	+10.7%
	介護予防支援事業	17	19	+1	+7.6%
売上総利益		130	190	+59	+45.7%
	粗利益率	19.1%	25.9%	+6.8pt	—
営業利益		112	179	+66	+59.3%
	営業利益率	16.4%	24.3%	+7.9pt	—

セグメント情報(セグメント別売上高・営業利益比較)

(単位:百万円)

売上高	2023年3月期 2Q	全体構成比率	2024年3月期 2Q	全体構成比率	対前期構成比増減
ファインケミカル	7,112	48.9%	7,354	49.7%	+0.7pt
ポーラスマテリアル	4,038	27.8%	4,057	27.4%	▲0.3pt
サービス・不動産関連	3,391	23.3%	3,389	22.9%	▲0.4pt
合計	14,542	100.0%	14,801	100.0%	—

営業利益	2023年3月期 2Q	全体構成比率	2024年3月期 2Q	全体構成比率	対前期構成比増減
ファインケミカル	952	56.3%	943	56.5%	+0.2pt
ポーラスマテリアル	538	31.9%	491	29.5%	▲2.5pt
サービス・不動産関連	199	11.8%	234	14.0%	+2.1pt
合計	1,694	100.0%	1,674	100.0%	—

(※)合計には連結調整額を含む。

SEEK OUT
INNOVATION

～ 未来の“あたりまえ”を発見する～

